

**問** 43%の住民が新公共交通を希望だが

**答** 一番いいものを創り上げていきたい



加藤亮輔 議員

**【地域公共交通（村営バス）の運行を】**

**問** 公共交通のアンケートで、今後のあり方の問いに43%と一番希望が多いのが、新しい公共交通の整備。小学校アンケートでは、自家用車で学校へ送迎が114人35%。送迎に対して64%の保護者が負担に感じている。通学以外でも90%の保護者が子供を送迎。76%の保護者が循環バス、スクールバスの新設を望み、利用したいと回答。中学校アンケートでは、28%が送迎し、66%が負担に感じ、通学以外でも80%の保護者が子供を送迎し、64%が循環バス、スクールバスを希望。  
デマンド、ナイトシャトル、スキー場間のバスの運行で希望を

解決できない。新しい公共交通の整備が必要と考えるか。

**答** 総合的なことを勘案する中で、一番いい方法でこの公共交通をつくり上げていこうと考えている。

**問** 検討委員会で、誰でも乗れる公共バスは検討項目に入っているか。

**答** 副村長 第2回会議の時点では、取捨選択できる状況ではない。デマンド、シャトルバスがいいのか、別の道があるのか等を検討していくべきと申し上げた。

**問** 公共交通運行事業に国から8割の特別交付税措置があるか。

**答** 市町村が生活交通路線維持のため、一般乗合旅客自動車運送事業や自家用有償旅客運送を行う場合、年間の運行経費から運行収入を控除した額の8割について特別交付税措置がされる。

**問** 行政情報の提供・発信に関する方針は

**答** 具体的な基本方針を定めていない

**【行政情報の村民への提供、公表の改善】**

**問** 村のホームページ（HP）は日々変更されるが、編集はどこで、責任者は誰か。また掲載調整会議の開催と頻度は。

**答** 記事の編集は基本的には担当者が作成し、課長が確認し承認するのが標準的。責任者は各課長。掲載調整会議は行っていない。

**問** HPのトップに村長のページがあり、また「新年明けまして」という文章が掲載されている。月に1回は村長から村民に情報発信しては。

**答** 大変申しわけない。改善していきたい。

**問** 村の動向のお知らせから月初めに更新し、定例会での村長挨拶の掲載を提案し

たい。HPで目立つ「新着情報」の掲載基準、期間の決め方は。今月12日に行われる公共交通会議の告知が7日になってもない。掲載不備のチェック体制を課長と担当者任せでは心配だ。

度HP見直し作業中、できるところから統一化を図っていきたい。



大町市民バスは8路線、3循環バスを運行。運賃は大人200円子供100円。



小谷村のスクールバス。小学校の校庭に路線バス(4路線)を乗り入れ安全乗車。